



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社AOI Pro.

コード番号 9607 URL <http://www.aoi-pro.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤原 次彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 譲原 理

TEL 03-3779-8000

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,780	△8.5	184	△46.2	182	△46.4	62	△39.6
26年3月期第1四半期	6,319	2.4	343	△25.4	341	△25.3	102	△45.8

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 134百万円 (△10.2%) 26年3月期第1四半期 149百万円 (△39.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	5.15	5.05
26年3月期第1四半期	8.64	8.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	24,016	10,892	42.8
26年3月期	23,554	10,796	43.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 10,278百万円 26年3月期 10,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.00	—	16.00	23.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	7.00	—	16.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	6.2	800	3.4	740	2.4	330	20.4	27.40
通期	30,000	7.2	2,100	17.8	2,000	17.4	900	39.5	74.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	13,334,640 株	26年3月期	13,334,640 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	1,196,792 株	26年3月期	1,290,292 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	12,068,223 株	26年3月期1Q	11,913,379 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 受注及び販売の状況	11
(2) 経営指標等の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴い、個人消費等を中心に一時的な落ち込みが見られましたが、落ち込み幅は徐々に緩和しており、政府の各種経済対策や金融政策の効果などを背景に、景気は概ね回復基調で推移しました。

このような状況のもとで、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高57億8千万円（前年同四半期比91.5%）、営業利益1億8千4百万円（前年同四半期比53.8%）、経常利益1億8千2百万円（前年同四半期比53.6%）、四半期純利益6千2百万円（前年同四半期比60.4%）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

① 広告制作事業

わが国経済の動きを反映し、広告需要にも一時的な落ち込みが見られましたが、その後は改善傾向にあります。こうした中、当第1四半期連結累計期間の売上高は54億9千4百万円（前年同四半期比92.1%）と前年同四半期比減少しましたが、当第1四半期連結累計期間の受注高は前年同四半期比10億9千万円増の65億5千8百万円、当第1四半期連結会計期間末受注残高は前年同四半期比11億4百万円増の37億1千5百万円となっており、受注状況は好調に推移しております。また、セグメント利益は、売上高の減少を主因に2億5千3百万円（前年同四半期比61.7%）と前年同四半期比減少しました。

② 写真スタジオ事業

平成26年4月に横浜バイクオーターに第三号店をオープンさせたことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は2千5百万円（前年同四半期比178.6%）と前年同四半期比増加しましたが、セグメント損失は新店出店時の経費負担により1千3百万円（前年同四半期は、セグメント損失9百万円）となりました。

③ メディア関連事業

雑誌売上減少や消費税率引き上げに伴う広告収入の反動減等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は2億6千万円（前年同四半期比76.5%）と前年同四半期比減少しましたが、コスト構造の全面的な見直しによるコスト削減により、セグメント損失は5千8百万円（前年同四半期は、セグメント損失6千万円）となりました。

なお、本事業につきましては、平成26年8月4日に公表しました「子会社の事業譲渡に係る基本合意書締結に関するお知らせ」のとおり、株式会社ALBAと事業譲渡に係る基本合意書を締結し、事業譲渡契約締結に向け、協議を行っております。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高相殺消去後の金額であり、セグメント利益（損失）の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益に調整額を加えたものであります。また、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の資産合計残高は240億1千6百万円（前連結会計年度末比4億6千2百万円増）となりました。これは、主に現金及び預金や仕掛品の増加等によるものです。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の負債合計残高は131億2千3百万円（前連結会計年度末比3億6千6百万円増）となりました。これは、主に借入金の増加等によるものです。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の純資産合計残高は108億9千2百万円（前連結会計年度末比9千6百万円増）となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金の増加等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績及び足もとの状況を踏まえ、平成26年5月16日に公表しました通期ならびに第2四半期連結累計期間の業績予想に修正はありません。

なお、平成26年8月4日に公表しました「子会社の事業譲渡に係る基本合意書締結に関するお知らせ」のとおり、当該案件が連結業績に与える影響につきましては、明らかになり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を、割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が172,901千円減少し、利益剰余金が111,279千円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,733,354	3,560,320
受取手形及び売掛金	11,406,569	10,224,566
商品及び製品	40,558	49,969
仕掛品	1,029,350	1,822,341
貯蔵品	25,824	21,856
その他	409,322	433,702
貸倒引当金	△12,646	△10,189
流動資産合計	15,632,332	16,102,568
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,454,646	3,454,646
その他(純額)	2,053,139	2,001,112
有形固定資産合計	5,507,785	5,455,758
無形固定資産		
のれん	181,911	164,619
その他	255,988	254,220
無形固定資産合計	437,899	418,840
投資その他の資産		
投資有価証券	955,413	1,058,666
その他	1,046,680	1,006,427
貸倒引当金	△25,927	△25,614
投資その他の資産合計	1,976,167	2,039,479
固定資産合計	7,921,852	7,914,078
資産合計	23,554,184	24,016,646
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,292,102	2,556,105
短期借入金	4,371,812	5,275,036
未払法人税等	560,123	73,876
賞与引当金	135,382	69,471
返品調整引当金	110,647	99,976
その他	959,750	1,241,764
流動負債合計	9,429,817	9,316,230
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	2,706,559	3,314,128
長期末払金	29,571	8,972
役員退職慰労引当金	56,924	59,732
退職給付に係る負債	269,618	99,195
資産除去債務	90,505	90,829
その他	124,277	184,576
固定負債合計	3,327,455	3,807,434
負債合計	12,757,272	13,123,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,323,900	3,323,900
資本剰余金	3,923,451	3,921,846
利益剰余金	3,690,670	3,671,376
自己株式	△811,809	△752,983
株主資本合計	10,126,211	10,164,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,771	118,186
為替換算調整勘定	9,052	8,668
退職給付に係る調整累計額	△13,246	△12,830
その他の包括利益累計額合計	46,577	114,024
新株予約権	87,746	84,383
少数株主持分	536,376	530,432
純資産合計	10,796,912	10,892,981
負債純資産合計	23,554,184	24,016,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,319,273	5,780,496
売上原価	5,122,512	4,684,414
売上総利益	1,196,760	1,096,082
返品調整引当金戻入額	117,211	110,647
返品調整引当金繰入額	114,063	99,976
差引売上総利益	1,199,909	1,106,753
販売費及び一般管理費	856,558	921,875
営業利益	343,350	184,877
営業外収益		
受取利息	110	316
受取配当金	14,406	14,298
為替差益	744	-
受取保険金	1,817	3,687
持分法による投資利益	2,678	-
その他	9,295	16,966
営業外収益合計	29,053	35,269
営業外費用		
支払利息	22,091	24,440
その他	9,115	12,711
営業外費用合計	31,206	37,151
経常利益	341,196	182,995
特別損失		
会員権評価損	-	1,300
特別損失合計	-	1,300
税金等調整前四半期純利益	341,196	181,695
法人税、住民税及び事業税	123,224	57,651
法人税等調整額	82,308	56,848
法人税等合計	205,532	114,500
少数株主損益調整前四半期純利益	135,663	67,195
少数株主利益	32,713	5,058
四半期純利益	102,950	62,136

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	135,663	67,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,497	67,414
退職給付に係る調整額	-	416
為替換算調整勘定	5,042	△868
持分法適用会社に対する持分相当額	287	50
その他の包括利益合計	13,827	67,013
四半期包括利益	149,491	134,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117,188	129,584
少数株主に係る四半期包括利益	32,302	4,624

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	広告制作	写真スタジオ	メディア関連	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	5,964,068	14,321	340,883	6,319,273	—	6,319,273
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,665	10,368	84	12,117	△12,117	—
計	5,965,733	24,690	340,967	6,331,391	△12,117	6,319,273
セグメント利益又は損失(△)	411,239	△9,413	△60,629	341,196	—	341,196

(注) 1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「広告制作事業」において北京葵友広告有限公司の株式を取得し連結子会社としたことから、のれんの金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては34,415千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1、2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	広告制作	写真スタジオ	メディア関連	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	5,494,095	25,584	260,817	5,780,496	—	5,780,496
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,614	9,166	7,292	24,073	△24,073	—
計	5,501,710	34,750	268,109	5,804,570	△24,073	5,780,496
セグメント利益又は損失(△)	253,611	△13,039	△58,576	181,995	1,000	182,995

(注) 1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間未実現利益消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に変更しております。

なお、当該変更による当第1四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失への影響額は軽微であります。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

① 部門別売上高明細表

(単位：千円、%)

		前年同四半期 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		当四半期 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
CM作品	オリジナル	3,487,944	55.2	2,959,611	51.2	14,940,862	53.4
	改訂	155,733	2.5	138,093	2.4	523,584	1.9
映像作品 (注) 1		884,929	14.0	727,684	12.6	4,623,822	16.5
その他	プリント	341,653	5.4	383,368	6.6	1,502,052	5.4
	企画等	426,661	6.8	423,400	7.3	1,843,923	6.6
	その他 (注) 2	667,145	10.6	861,937	14.9	3,076,773	11.0
広告制作事業		5,964,068	94.4	5,494,095	95.0	26,511,019	94.8
写真スタジオ事業		14,321	0.2	25,584	0.4	73,376	0.2
メディア関連事業		340,883	5.4	260,817	4.5	1,392,584	5.0
合計		6,319,273	100.0	5,780,496	100.0	27,976,981	100.0

② 部門別受注状況明細表

(単位：千円)

		前年同四半期 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		当四半期 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
CM作品	オリジナル	2,889,394	1,427,231	3,450,618	2,008,039	14,432,113	1,517,032
	改訂	98,589	18,500	129,693	9,300	465,640	17,700
映像作品 (注) 1		1,114,661	848,281	1,109,203	1,228,633	4,852,387	847,114
その他	プリント	341,520	2,195	384,421	1,515	1,500,186	462
	企画等	293,986	136,766	481,771	178,079	1,694,190	119,708
	その他 (注) 2	729,502	177,399	1,002,751	289,471	3,110,387	148,657
広告制作事業		5,467,653	2,610,373	6,558,459	3,715,039	26,054,906	2,650,674
写真スタジオ事業		14,321	—	25,584	—	73,376	—
メディア関連事業		340,883	—	260,817	—	1,392,584	—
合計		5,822,858	2,610,373	6,844,861	3,715,039	27,520,867	2,650,674

(注) 1. CM以外の広告映像・デジタルコンテンツ・映画・TV番組・ミュージックビデオ等の売上となります。

2. デジタル編集・CG制作・撮影スタジオ・海外拠点等の売上となります。

(2) 経営指標等の状況

① 平成27年3月期

(単位：千円)

	第1四半期 (26年4月～26年6月)	第2四半期 (26年4月～26年9月)	第3四半期 (26年4月～26年12月)	第4四半期 (26年4月～27年3月)
売上高	5,780,496	—	—	—
差引売上総利益	1,106,753	—	—	—
営業利益	184,877	—	—	—
経常利益	182,995	—	—	—
税金等調整前当期純利益	181,695	—	—	—
当期純利益	62,136	—	—	—

② 平成26年3月期

(単位：千円)

	第1四半期 (25年4月～25年6月)	第2四半期 (25年4月～25年9月)	第3四半期 (25年4月～25年12月)	第4四半期 (25年4月～26年3月)
売上高	6,319,273	13,183,186	19,159,745	27,976,981
差引売上総利益	1,199,909	2,452,331	3,564,035	5,232,128
営業利益	343,350	773,528	987,781	1,783,100
経常利益	341,196	722,391	919,340	1,704,078
税金等調整前当期純利益	341,196	757,494	959,557	1,698,730
当期純利益	102,950	273,987	288,660	645,155

③ 平成25年3月期

(単位：千円)

	第1四半期 (24年4月～24年6月)	第2四半期 (24年4月～24年9月)	第3四半期 (24年4月～24年12月)	第4四半期 (24年4月～25年3月)
売上高	6,168,735	12,714,788	18,171,986	25,568,288
差引売上総利益	1,208,244	2,275,450	3,223,642	4,515,334
営業利益	460,051	803,042	885,025	1,381,817
経常利益	456,708	771,212	832,969	1,383,153
税金等調整前当期純利益	455,708	767,184	825,201	1,282,646
当期純利益	189,866	284,398	241,402	310,575